



新型コロナウイルス対策

新型コロナウイルス感染予防のために

感染経路として、現時点では、飛沫感染（くしゃみ、咳、つば等）と接触感染（ドアノブ、手すり、スイッチ等）の2つが考えられます。一般的な感染症対策や健康管理を心がけてください。

具体的には、◇石けんによる手洗い ◇手指消毒用アルコールによる消毒

◇マスクの着用を含む咳エチケット ◇十分な睡眠をとる

また、人込みの多い場所は避けてください。屋内でお互いの距離が十分に確保できない状況で一定時間を過ごすときはご注意ください。
(※厚生労働省 HP より)

森松では **アキレス ウィルスセーフ** を使用し予防に取り組んでおります!!

付着したウイルス・細菌を99.99%以上低減させ活動を抑制する軟質フィルムです。
(新型コロナウイルスについての評価実験は未実施、効果については謳っておりません。)



エレベーターのボタンに!



自動ドアのボタンに!



機械の操作パネルにも!

その他にも...

- ・全体での会議の中止
 - ・帰社時の手洗い・うがいの徹底
 - ・テレワークの活用
- など実施しております。

一人ひとりができる対策を!!

止まらないこと

森 直樹 (代表取締役社長)



かつて無い事態に、我々は直面しています。新型コロナウイルスはかつてのSARS以上の感染力で世界中に蔓延し、この時点でも感染のピークがどの時点で訪れるのか、全く判明していない状況です。また中国本土の感染拡大が停滞したと思われる反面、それ以外の地域では急激に感染が広まっており、中国さながらの封じ込め策が非常事態ということで実施されているのが現状です。弊社所在地である愛知県は、都道府県別では1、2を争う感染者数があり、近隣の施設でも発生しているという予断を許さない状況です。そして、森松としての直近の対策は下記に記載しました。大前提として感染のリスクを極力減らすということしか出来ませんが、また状況が刻々と変化するのでそれに応じて対応していくことが重要です。【①4月中の全体での会議の中止 ②外出から帰社した際の手洗い・うがいの徹底 ③東京オフィスでのリモートワークと時差出勤の併用】特に目新しいことは無く、集団で集まることを避けることを第一とします。またリモートワークに関して、ZOOMというテレビ会議ソフトもテスト導入し、対面での打ち合わせが必要な際はこのソフトが活用できることを確認しております。困難な状況下で、またそれを少しでも解消できる技術や手段が発展し、さらに前に進むことが出来ることは十分にあると思います。止まらずに手を打ち続けること、いつの局面でもこれだけは忘れずにいたいです。

二・二六事件

牧野 光昌（企画営業部）



昨年8月18日に放映されたNHKスペシャル「全貌 二・二六事件」を録画していたので、今年の2月末に再度見直してみました。今年は暖冬で1936年2月26日のような雪の降る寒い日ではなかったが、84年前のこの事件を機に、日本は一気に太平洋戦争に突き進んで行ったのだ、と改めて思いました。そして何故こんな大きな事件を学校は詳しく教えないのかと…。

1918年11月第一次世界大戦が終わり、復興に追われる欧州と欧州へ物資を作って輸出するのに忙しい好景気のアメリカ。そして数年後に欧州は復興してアメリカからの輸入品が必要無くなります。一気に物が売れなくなったアメリカに1929年10月ニューヨーク証券取引所で起きた株価の大暴落。世界大恐慌です。新型コロナが要因の株価暴落はコロナウィルス対応の薬品が出来れば終息するのだと思いますが、1929年の恐慌は膨らみすぎたアメリカ経済には大打撃で先の全く見えない状況だったと思います。1933年に大統領に就任したルーズベルトは「ニューディール政策」を実施しますが、効き目がありません。このころイギリスやフランスは自国の植民地も取り込んでブロック経済という政策をとって、身内以外の国を貿易から締め出すようになりました。資源に乏しく植民地も少ない日本にとっては大変な打撃でしたが、日本政府は金の輸出禁止をして正貨の流出を抑えて、農山漁村経済更生運動などの政策を実施し、農村の負債整理を図り、1932年にはおおむね景気は回復に向かっていました。これを仕切っていたのが大蔵大臣の高橋是清でしたが、2・26事件で殺されてしまいました。財政政策では間違いなく世界トップレベルの人でした。ルーズベルトは高橋是清の政策を参考にしましたが、アメリカ経済は復興せず、最後の復興の手段が太平洋戦争となりました。私が中学生時代は、学校では近代日本史の詳細説明は全く無かったので、こういう番組は今の日本を考えるのに勉強になります。NHKもこういう良い番組も作れるのだ、と感心しました。

地球環境と新型コロナウイルス

加藤 雅昭（企画営業部）



現在世界中で新型コロナウイルスが蔓延してきておりWHOもパンデミック状態にあるとの宣言もされた。娘は今年大学卒業、しかし全体での卒業式は無しになり、各学部ごとに行われ、新社会人となる会社の入社式もないらしい。卒業旅行はシンガポールには行ったが、その後のヨーロッパ旅行は中止に。きっと思い出深い？年になったろう。ところで、今回の新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）はどこから来たのか、初めはコウモリが持っているコロナウイルス（RaTG13）から変化したのではないと言われていたが、時間的な進化関係が存在せず、このウイルスからの変化はないそうだ。これは「南方医科大学ジャーナル」で発表され、また、類似の構造を持つ45種類のコロナウイルスの時間的進化を研究しているそうです。しかし…現在アマゾンの未開発地にどんどん入り込み、森林を焼き耕作地を作ったり永久凍土が溶け出したりと変化が起きている。永久凍土は知っての通り、最終氷河期（7万年～1万年前）に凍結した土壌のことで地表から数メートルから100mまで様々です。その凍土の中には凍った太古の植物や動物の死骸という有機物の形で推定1兆7000億トンの炭素が含まれており、それが溶け出し温められ分解されると最終的に二酸化炭素とメタンが放出される。その炭素量は現在の大气中の2倍といわれている。それだけではなく、長年氷に閉じ込められていた病原菌やウイルス類が解き放たれているのです。またそれらは海水温を上げて、今までのような海流の動きを狂わせ、氷山が溶け出し、海底温度も上がってくる。そこからまたいろいろなウイルスが発見されている。今まで海中には15000種類のウイルスが確認されていたが、2009年～2013年に調査船タラ号の調査により未知の約20万種類のウイルスが発見されており、現在研究中です。まだまだ人類にどのような危機をもたらすのか否かはわかっていません。今回のようなウイルスがこれからどれくらい出てきてもおかしくない状態だということを知って私たちは生活をしていかなければならないと思います。HIV・エボラ等々、私たち人類も新しい時代に入ってきたことを認識し行動していかないと、取り返しのつかないことになってくるのではないのでしょうか。

VERMICULAR VILLAGE

大和田 夕美（営業部）



コロナウィルスが流行する前に、「バーミキュラビレッジ」へ行ってきました。名古屋市中区の中川運河沿いに、2019年12月にオープンした話題の施設です。“バーミキュラ”をご存じない方に簡単に説明すると、名古屋市中川区に本社を置く愛知ドビー株式会社が製造する鋳物ホーロー鍋です。なんと水なしで食材を加熱する無水調理が可能です。野菜やお米がおいしく炊けると評判になり、一時は購入までに1年以上待つほどの人気がある鍋です。その特別な鍋で作った料理やパンが食べられるのが「バーミキュラビレッジ」です。施設は、『STUDIO AREA (スタジオエリア)』と、プロがバーミキュラで作った料理を味わえるレストラン&ベーカリー『DINE AREA (ダイニングエリア)』の2つのエリアあります。どちらも中川運河沿いにありますが、それぞれ南北に120mほど離れた場所に位置しています。モーニング・ランチ・ディナーの営業となっていますが、お店に入るのに待ちがあるとの情報があり、モーニングなら並ばなくても良いだろうと思い、行ってきました。8:30 オープンなので8:00頃到着しましたが、すでに並んでいました。10分ぐらい待っていたら、お店より準備が出来たのでと、早めにお店に入ることが出来ました。高い天井とガラス張りの店内で、とても開放感があり、ゆったりとした空間でした。お値段は一人1000円以上します。少し高い朝ごはんになりましたが、バーミキュラで作った料理を食べる事が出来て、良い体験になりました。帰る時に、向かって左側に建つパン屋さんが、10:00 オープンなのに、すでに行列ができていました。バーミキュラで作ったパンも食べてみたいので、次回は並んで購入しようと思います。



上します。少し高い朝ごはんになりましたが、バーミキュラで作った料理を食べる事が出来て、良い体験になりました。帰る時に、向かって左側に建つパン屋さんが、10:00 オープンなのに、すでに行列ができていました。バーミキュラで作ったパンも食べてみたいので、次回は並んで購入しようと思います。

野間大坊

山口 和也（製造部）



美浜町にある野間大坊に行ってきました。正式には鶴林山大御堂寺（かくりんざんおおみどうじ）と言います。お寺の歴史は古く、天武天皇の時代の673～686年頃に建立。のちに源義朝がこの地で謀殺され、それを供養するために源頼朝が本尊様の念持仏を寄進し、七堂伽藍を造営します。また豊臣や徳川の庇護も厚く、各時代で繁栄してきました。本尊様が源頼朝の願いを叶えたことから、祈願成就・開運の寺として信仰を集めている知多半島で有名なお寺です。ここには歴史上、有名な源義朝とその子である源頼朝・義経や織田信長の三男である織田信孝にまつわる歴史や伝説が多数あることから、近年ではパワースポットと言われ人気があるそうです。見どころは盛り沢山あり、境内には平治の乱で敗れてこの地に落ち延びた際に家臣の謀反により、風呂場で暗殺された義朝の墓もあります。謀反の際、「我に木太刀の一本でもあればむざむざ討たれはせん。」と無念の死をとげた義朝公のため、木太刀が奉納されています。他にも義朝の首を洗った、血の池などもあります。そんな武将たちの歴史のロマンを感じながら、のんびりとした楽しい時間を満喫しました。昼食は車で5分ほどの、うつみ食堂鶴の池店で旬の篠島産カキ焼き定食をいただきました。この店はメニューも豊富で、とてもリーズナブルでバーベキューもできますのでおすすめです。近くにある産直市場や、いちご狩りができる鶴の池ファームに立ち寄り、お土産に新鮮ないちごを大量に購入して帰路に就きました。車で30分程度の近場で観光気分を味わえ、穏やかな時間を過ごすことができる観光スポットだと思います。



でおすすです。近くにある産直市場や、いちご狩りができる鶴の池ファームに立ち寄り、お土産に新鮮ないちごを大量に購入して帰路に就きました。車で30分程度の近場で観光気分を味わえ、穏やかな時間を過ごすことができる観光スポットだと思います。

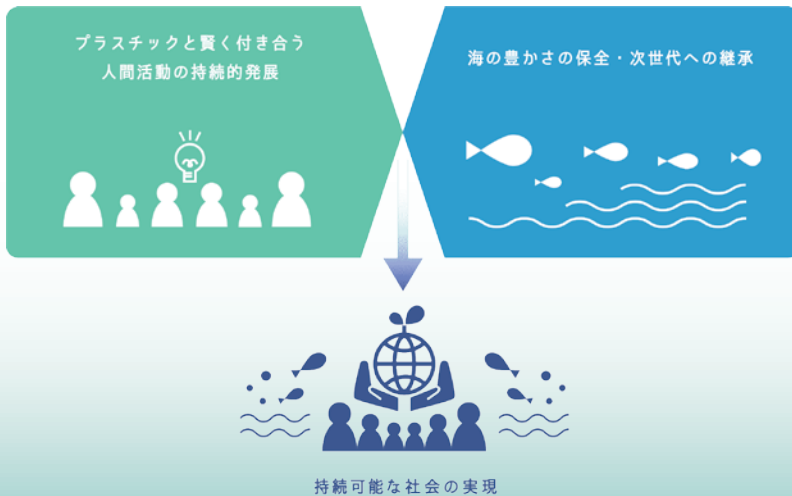


プラスチック・スマート
とは

Plastics Smart「プラスチック・スマート」は環境省が推進する“プラスチックとの賢い付き合い方”を進め、広める活動・取組です。「ポイ捨て撲滅」を徹底した上で、「代替素材の開発・活用」、「不必要なワンウェイのプラスチックの排出抑制」や「分別回収の徹底」などの“プラスチックとの賢い付き合い方”を全国的に推進します。

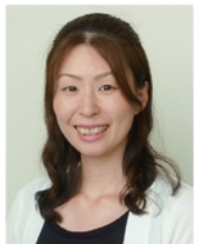


森松では、再生材を40%使用した再生デスクマット、植物由来のバイオマス可塑性剤を一部使用したバイオマスデスクマットの生産などCO2 排出量削減に取り組んでおります。



腸活

小坂 美香 (企画営業部)



腸はすべての人体機能の基本と言われる健康の要で、腸が健康になるだけで、たくさんのメリットを得ることが出来るそうです。老廃物や毒素が溜まって便秘になると、肌荒れやむくみ、肥満などの不調を引き起こしてしまいます。腸活をすることで、美肌、見た目の若々しさ、ダイエット効果、アレルギーや風邪の予防や改善、メンタル面の健康、睡眠改善など、健康や美容に嬉しいメリットがたくさんあると聞きます。良い腸とはどんな腸のことを言うのか、腸の状態を確認するには、お通じのチェックが一番だそうです。バナナ1～3本の量 / 歯磨き粉程度の硬さで、いきまずするっと出る / 異臭がしない / 黄色～黄褐色 / 軽く水に浮く、このような便が毎日出るのが理想の便という事ですが、自分の便をそこまでしっかりチェックした事はありません。これからは気にして見るようにしたいと思います。腸活の方法は、食事や運動、エクササイズなど、調べてみるといろいろあるようですが、私でも簡単に出来るなと思ったのは、「朝起きたら1杯の水を飲む」や「発酵食品と食物繊維を意識する」でした。体は寝ている間に水分を放出し、起床時にはカラカラの状態の為、水分補給が必要です。水分をとると体が目覚め、胃腸が動くきっかけになるそうです。また、腸内には1000種類、100兆個、重さにすると1～2kg、500mlのペットボトルだと4本分にも相当する菌がいるそうです。老化防止に働く善玉菌、病気の原因になる悪玉菌、どちらにもなる日和見菌がいます。善玉菌が優位になれば、病気予防にもなり、エイジングケアにつながるの、意識して摂取するように心がけて健康な腸を目指したいと思います。